

自分らしく、その人らしく、生き生きと、あなたの“生きる”を支えます

第2アドナイ館だより

それでアブラハムはその所の名をアドナイ・エレと呼んだ。これにより、人々は今日もなお「主の山に備えあり」と言う。(創世記22:14)

2017年9月15日 第99号

第2アドナイ館だより

発行 社会福祉法人 十字の園

発行責任者 施設長 鈴木 淳司

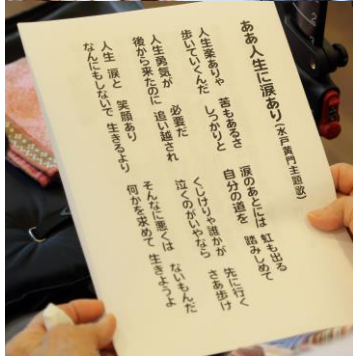
〒433-8105

浜松市北区三方原町3014-1 番地

電話 053-582-8181 (代表)

FAX 053-420-0456

e-メール atsushi-s@jyuji.or.jp



夏の終わり、皆さんと一緒に鰻を食べて、理事長の大正琴や、ハーモニカの演奏で、元気に歌を唄って、夏を乗り切ろうと言う事で晩夏の会を開催しました！！
皆さんたくさん食べて、たくさん歌って、たくさん笑って楽しい会となりました。♪♪

8月 第2アドナイ館 歳時記

- 1日(火) 茶道(馬場様)
Ns ミーティング
- 2日(水) 管理会議
- 3日(木) 職員勉強会
- 4日(金) 讚美歌の会



- 5日(土)
- 6日(日) 絵画教室*
- 7日(月) 1階エント会議

- 8日(火)
- 9日(水) 移動図書
買い物ツアー
- 10日(木) 2階エント会議
書道居室
- 11日(金) かたりべの会
- 12日(土)
- 13日(日) 絵画教室
- 14日(月) ミントのパン
- 15日(火) お茶会(金子様)
- 16日(水) メガネ相談
懐メロの会



- 17日(木) ビューティー-N/Aパ-
- 18日(金) 讚美歌の会
- 19日(土)
- 20日(日) カラオケ
- 21日(月)
- 22日(火)
- 23日(水)



- 24日(木) 書道教室
- 25日(金) 聖書の会
- 26日(土)
- 27日(日)
- 28日(月) プンネ
- 29日(火) 防災訓練
買い物ツアー
- 30日(水)
- 31日(木) 晩夏の会

9月(長月)の予定			
絵画教室	3・17日	書道教室	14・28日
お茶会	15日(金子様)	茶道教室	5日(馬場様)
聖書の会	29日	讚美歌	1・22日
買い物ツアー	12・25日	美容室	21日
懐メロ	20日(早川様)	防災訓練	26日
かたりべの会	お休み	移動図書	20日
メガネ相談	20日		

お誕生日おめでとうございます。(9月)

中村 和子様(80歳) 鈴木 フミ様(94歳)
藤野 務 様(90歳)

祝 敬老

9月はなんと言っても皆様が主役!!
9月15日には敬老祝会を開催いたします。

9月15日は、以前には敬老の日でしたが、今は、老人の日となっています。

そもそも敬老の日の由来をご存知ですか? 今回、敬老の日について調べて見ました。

起源は1947年(昭和22年)戦後直ぐに兵庫県多可郡野間谷村という所で、年寄りの知恵を借りて、より良い村作りをしようと定められた『としよりの日』が元となっています。以外に歴史は新しいですね。

また、9月の中旬は農閑期(農業の手間が、かからない期間)なので、9月15日となりました。その3年後(昭和25年)には兵庫県全体に、翌年(昭和26年)には全国社会福祉協議会が「としよりの日」と定め全国に広まりました。

はじめは、9月15日を「としよりの日」と、そこから一週間を、老人を敬う活動週間となっていました。それから、「としより」という表現は不適切という指摘もあり、1963年(昭和38年)に、『としよりの日』は『老人の日』へと名前を変え、さらに1966年(昭和41年)、

『敬老の日』として国民の祝日となりました。現在は、9月第3月曜日が『敬老の日』で祝日。



9月15日は、「老人の日」に戻りました。

第2アドナイ館苦情相談について

苦情受付時間	月~金曜日 8時~18時
苦情相談窓口	相談員 鈴木 敬二
苦情解決責任者	施設長 鈴木 淳司
御意見箱設置	各フロア・玄関ロビーに設置しています

前月のご意見・苦情の件数

苦情 1件
ご意見 0件(ご要望 2件)